

令和4年度 埼玉県学力・学習状況調査の結果(藤沢小学校)

平均正答率

1 自校の平均正答率と県の平均正答率との比較

教科	国語			算数		
	小4	小5	小6	小4	小5	小6
藤沢小	下回った	下回った	下回った	上回った	下回った	下回った
埼玉県	62.1	56.2	63.8	63.0	63.0	59.8

2 自校の学力レベルと県の学力レベル

教科	国語			算数		
	小4	小5	小6	小4	小5	小6
藤沢小	6-C	6-B	7-C	5-A	6-C	6-A
埼玉県	6-C	6-A	7-A	5-B	6-C	6-A

3 自校の学力の伸びと県の学力の伸び

教科	国語			算数		
	小4	小5	小6	小4	小5	小6
藤沢小		0	1		3	1
埼玉県		0	3		1	1

児童生徒質問紙調査の結果と分析

※質問事項は質問紙調査より抜粋したもの

※「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」を合わせた値(単位 %)

	質問事項	小4		小5		小6	
		藤沢小	埼玉県	藤沢小	埼玉県	藤沢小	埼玉県
生活習慣	・脱いだ履き物のかかとをそろえる	85	79.6	85.7	82.1	86.3	85.5
	・はっきりあいさつをすることができる	78.5	75.9	63.1	75.6	80.8	77.7
	・相手の気持ちを考え、やさしい言葉づかいができる	89.3	81.9	89.3	83.2	83.5	77.7
学習習慣	・勉強する前に、これから何を勉強しなければならないかについて考える	54.8	49.5	50	47.7	35.6	51.7
	・勉強をするときは、最初に計画を立ててから始める	60.2	42.3	44	41.6	39.7	44.3
	・休日などの学校が休みの日に1日当たり1時間以上勉強している(塾等を含む)	50.6	54.4	52.4	60.1	52	60.8
学習等への関心	・勉強することが楽しい、好き(勉強する理由として)	21.5	24.4	11.9	19.5	12.3	19.3
	・勉強は将来の進学や就職に役に立つ(勉強する理由として)	66.7	67.2	69	70.5	79.5	75.2
	・地域の歴史や自然に関心をもっている	88.2	75.5	81	72.8	71.2	63.5
ICTの活用	・昨年度の国語の授業で、ほぼ毎回タブレットを使っていた	16.2	18.6	14.3	18.8	2.7	19.5
	・昨年度の算数の授業で、ほぼ毎回タブレットを使っていた	6.5	14.6	9.6	13.4	1.4	14.8
	・昨年度、週2回以上、タブレットを家に持ち帰って、宿題含めて学習に利用した	45.2	24.3	50	24.4	31.5	24
その他	・自分には、よいところがある	91.4	79.9	78.6	78.2	82.2	77.6
	・難しいことでも失敗をおそれないで挑戦している	83.9	76.8	82.1	77.7	73.9	75.3
	・将来の夢や目標をもっている	95.7	86.9	89.3	87.3	83.5	81.9

【質問紙分析】

- ・「将来の夢や目標をもっている」は県と比較して高い。自分の夢や目標に向かい取り組んでいる児童が多いのが伺える。
- ・「地域の歴史や自然に関心をもっている」県と比較して高い。郷土の偉人渋沢栄一翁に関する学習が定着している結果と言える。
- ・「ICTの活用」に関しては、家庭での利用は県を大きく上回っているが、それぞれの教科での利用には課題が残る。職員研修などでより効果的にICTを使えるようできるような研鑽を積んでいきたい。

伸びが見られた学級・教科での取組

【学級】

- ・生活規律が定着している。できているところを認め、できていないところは週のめあてなどにして確認・徹底指導している。
- ・学習規律が定着している。メリハリのある授業実践。
- ・家庭学習の充実。自主学習帳を有効活用している。よいノートをピックアップしコピーして配布。真似をさせる。

【国語】

- ・子供新聞を用いて週末作文に取り組む。記事を読み、事実は赤線、初めて知ったことには青線を引かせる。知らない言葉に丸印をつけ辞書で意味調べをする。2段落に文章を分け書く。
- ・国語辞典の使用。わからない言葉はすぐに引く。

【算数】

- ・テストはその日のうちに丸付けをして返却。返却時に解説を充分にする。そして再テストを行い、定着をはかる。
- ・単元末はまとめの問題に取り組んだ後、補充プリントに取り組む時間をとる。
- ・早く終わった児童には、既習事項のプリントに取り組ませ理解度を深める。

一人一人をより伸ばすための取組

【国語】

- ・「読むこと」の単元において、各学年で押さえるべき読み取りのポイントをしっかりと指導し、読解力の向上を図っていきます。また、学力向上PJをはじめ、文章題に取り組む時間を意図的に増やし取り組ませていきます。
- ・朝学習の「ガッツタイム」を利用し、条件作文を書く活動を取り入れ、記述力の向上を図ります。また、新聞記事を活用したワークシート、毎時間の授業でふり返りを書かせ、書くことに慣れさせます。

【算数】

- ・3年生以上で実施している少人数指導において、個に応じた指導の一層の充実を図っていきます。
- ・朝学習の取組「もくもくタイム」において、4年生以上で復習シートを適宜活用していきます。また、タブレット内の学習アプリも効果的に活用していきます。

【その他】

- ・学習内容の定着には、学校全体で共通理解・共通行動できるようより一層努めていきます。また、学習内容の定着には、家庭学習の充実が不可欠です。引き続き、励ましの声かけや丸付けなどのご協力をお願いします。